

## 活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農村整備課

表題：【一社一村しずおか運動】「緑と水北都の会」「都田里山の会」が NEXCO 中日本と協働活動を行いました

日時：令和元年6月1日（土曜日）

場所：浜松市北区都田地区

県は、企業と農山村地域の協働活動により農山村地域の活性化を図ろうと、2006年から「一社一村しずおか運動」に取り組んでいます。

「人手がほしい」「交流を増やしたい」「一緒に特産品を開発したい」等の農山村地域の要望と、「社会貢献したい」「社員の福利厚生に活用したい」「地域の資源をビジネス化したい」という企業のニーズを県が結びつけ、協働活動につなげて、都市と農山村の交流を生み出し、農山村地域の活性化を促進する仕組みです。

6月1日（土曜日）、浜松市北区都田地区の「緑と水北都の会」と「都田里山の会」は、この一社一村しずおか運動の一環で、NEXCO中日本と協働活動を行いました。遊休農地の草刈りと、遊休農地を解消した農地で栽培したじゃがいも、玉ねぎ、大根の収穫などを行い、NEXCO中日本からは社員とその家族約20人が参加しました。

作業後は、収穫したばかりのじゃがいもと玉ねぎを使った料理の試食会が行われ、NEXCO中日本の参加者と都田地区の方々との交流がさらに深められました。

都田地区とNEXCO中日本の協働活動は今年度、あと3回予定されています。



じゃがいもの収穫作業



作業後の集合写真